

## 令和6年度 私立高等学校統一調査書の作成及び記入について (中学校・義務教育学校共通)

鹿児島県私立中学高等学校協会

### 1 全般的事項

- (1) 手書きまたはパソコンでの作成とする。
  - (2) 用紙はA4判・白色タイプとし、厚さについては特に指定しない(中学校・義務教育学校のものを使用)。
  - (3) 調査書は、2学期末現在で作成する。
  - (4) 左横書きとし、数字は算用数字を用いる。
  - (5) 記入を修正した場合は、その修正箇所には黒で=を引き、記載責任者(担任)の印を押す。
  - (6) 中学校名(義務教育学校名)および校長氏名は正確に記入し、職印を押す。
- 2 性別欄に、男・女のいずれかを記入する。
- 3 義務教育学校の「入学」欄は、7年生になった年を記入する。
- 4 過年度卒業生については、卒業見込みの欄は空欄とし、卒業の欄に記入する(出願資格者に過年度卒業生が含まれる高校のみ)。
- 5 「学習の記録」について(義務教育学校は、中学校のそれぞれの学年に対応する学年で記入)
- (1) 評定欄において、第1学年から第3学年分を5段階評定で記入する。ただし、1・2年次は学年末の評定、3年次は2学期末における評定を記入する。なお、第3学年に在学中の生徒について、2学期制の場合は前期末の評定を記入する。
  - (2) 過年度卒業生については、第3学年の欄は、3年次学年末の評定を記入する(出願資格者に過年度卒業生が含まれる高校のみ)。
  - (3) 評定不能の教科がある場合、全教科の場合はすべて空欄、一部の教科が評定不能の場合は該当する教科のみ空欄とする。ただし、この場合は「教科所見」等、添付資料を提出する。
- 6 「出欠状況等」について(義務教育学校は、中学校のそれぞれの学年に対応する学年で記入)
- (1) 学年ごとに欠席日数、遅刻および早退の状況を記入する。なお、それぞれの理由も可能な限り記入する。
  - (2) 第3学年に在学中の生徒については、3学期制の場合は2学期まで、2学期制の場合は12月末日までで記入する。
- 7 「健康状態」の欄については、加療中の疾病・アレルギーなど入学後も継続的に注意を要することがある生徒について記入する。無い場合は「特記事項なし」と記入する。
- 8 「特別活動等の記録」の欄には、学級活動・生徒会活動、総合的な学習、進路指導に関する事項、学校行事での活動内容、表彰、社会体育・部活動、資格取得等の状況について記入する。
- 9 「転校歴」の欄は、転校の事実がある場合のみ転校年月と転校前の学校名・理由を記入する。
- 10 「担任所見および指導上の参考事項」の欄には、行動に関する所見、生徒の成長の状況に関わる参考事項等を記入する。
- 11 記載責任者欄は、調査書の記載責任者の氏名を記入し捺印する。

※ 取得した個人情報については、入学試験に係る業務以外には使用いたしません。